

C 言語 II 演習(2-2) ~文字列(2)~ 教科書 9章

以下の問題に関するプログラムを作成し、ソースプログラムを入力後、ビルド、実行して実行結果を確認しなさい。実行が正しく確認ができれば、プログラムをレポート用紙に写し、教員あるいは TA の確認を受けて提出しなさい。なお、レポート用紙には問題番号、学籍番号、氏名を必ず書くこと。

問題 1. (char 型配列：初期化)

KAIT という文字列が入るように char 型配列変数 str を宣言しなさい。この配列変数に文字列 KAIT を設定したあと、配列変数 str の中身を右のように表示するプログラムを作成しなさい。

(実行結果例)

```
文字列は
KAIT
です。
```

※ はキーボード入力部です。

問題 2. (char 型配列：初期化、スペース入力)

20 文字まで入る char 型配列変数 str を宣言し、右のようにキーボードからこの配列変数にスペースを含んだ文字列を入力させなさい。さらに右のように、入力された文字列を表示するプログラムを作成しなさい。なお実行してみて、21 文字以上の長い文字列を入力するとどうなるかやってみなさい。

(実行結果例)

```
文字列を入力してください
I am fine, thank you
入力された文字列は I am fine, thank you です。
```

※ はキーボード入力部です。

問題 3. (char 型配列：ヌル文字)

char 型配列の変数 str を要素サイズ 30 で宣言しなさい。次に、右のようにキーボード入力された文字列を変数 str に格納し、文字列の先頭から末尾まで順に a を探しなさい。なお、a を見つける度に、右のように「入力文字列の中に a がありました。」と表示すること。

(実行結果例)

```
29 文字以内の文字列を入力してください。
> http://www.kanagawa-it.ac.jp/
入力された文字列は次です。
http://www.kanagawa-it.ac.jp/
入力文字列の中に a がありました。
入力文字列の中に a がありました。
入力文字列の中に a がありました。
入力文字列の中に a がありました。
入力文字列の中に a がありました。
```

※ はキーボード入力部です。

(以上)